

指定管理業務モニタリング実績評価シート（令和5年度）

1 施設概要																			
施設名	山県市四国山香りの森公園及び山県市香り会館																		
所在地	山県市大桑726番地1																		
指定管理者の名称	ドルフィン株式会社																		
指定期間等	令和5年4月1日～令和10年3月31日 5年間 1年目																		
施設の設置目的	豊かな自然環境を活用し、市民のリクリエーション、文化活動、自然とのふれあい、健康増進、コミュニティの形成に供することにより、公共の福祉の増進に資するため設置されたもの。																		
業務内容	(1)施設等維持管理に関する業務 (2)施設等管理運営に関する業務 (3)自主事業に関する業務 (4)行政等への協力業務 (5)その他の業務																		
施設概要 (施設内容)	<table border="0"> <tr> <td>①香り会館（体験施設）</td> <td>面積</td> <td>398.41㎡</td> </tr> <tr> <td>②ティハウスハーブレンド（飲食提供）</td> <td>面積</td> <td>225.45㎡</td> </tr> <tr> <td>③ハーブ園（花畑）</td> <td>面積</td> <td>5,076㎡</td> </tr> <tr> <td>④香りドーム（多目的）</td> <td>面積</td> <td>1,524.36㎡</td> </tr> <tr> <td>⑤広場等（公園）</td> <td>面積</td> <td>30,040㎡</td> </tr> <tr> <td>⑥森林公園（公園）</td> <td>面積</td> <td>105,520㎡（借地 斧田組）</td> </tr> </table>	①香り会館（体験施設）	面積	398.41㎡	②ティハウスハーブレンド（飲食提供）	面積	225.45㎡	③ハーブ園（花畑）	面積	5,076㎡	④香りドーム（多目的）	面積	1,524.36㎡	⑤広場等（公園）	面積	30,040㎡	⑥森林公園（公園）	面積	105,520㎡（借地 斧田組）
①香り会館（体験施設）	面積	398.41㎡																	
②ティハウスハーブレンド（飲食提供）	面積	225.45㎡																	
③ハーブ園（花畑）	面積	5,076㎡																	
④香りドーム（多目的）	面積	1,524.36㎡																	
⑤広場等（公園）	面積	30,040㎡																	
⑥森林公園（公園）	面積	105,520㎡（借地 斧田組）																	
施設所管課の名称	まちづくり・企業支援課（①②③）、建設課（④⑤⑥）																		

2 管理実績		※栗まつり来場者3.5万人除く				
項目（単位）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
香り会館・ハーブレンド利用者数（人）	19,904	16,526	18,462	20,019	18,376	
公園利用者数（人）	17,798	12,003	14,712	28,991	41,251	
全体集計（人）	37,702	28,529	33,174	49,010	59,627	
（うち）香り会館体験者数	2,167	1,305	1,957	1,191	1,238	
事業収入合計（円）	10,098,315	9,042,163	9,778,988	9,929,979	9,132,140	
（ ）						

主な成果 (自主事業含む)	ドーム使用料収入	目標	50,000円	→	実績	50,050円
	全体利用者数	目標	45,000人	→	実績	59,627人
	平均利用者数	目標	140人/日	→	実績	157人/日
	【主な自主事業実施による成果】					
	・ブルーベリー摘み体験		大人76名 子ども72名			
	・レンタサイクル利用件数		年間225名			
	・香るスタジオ利用料(介護事業、スタジオレンタル料及び回数券)		342,555円			

3 評価		
指標	評価	コメント
利用者の公平性の確保	B	関係法令及び協定書の遵守により利用者の公平性が確保されている。
事業・業務の履行状況	B	事業及び管理に関しては概ね計画どおり履行されている。
利用者満足度の向上度	B	利用者アンケートの結果、スタッフ等の対応について概ね高い評価を得ている。
財務状況の適正性	B	物価等の高騰の影響があり、経常的支出の抑制に努力している。

評価の目安

【利用者の公平性の確保】【事業・業務の履行状況】【利用者満足度の向上度】の評価基準

※モニタリングチェックシート(様式1、2)における評価を基に次の基準により評価する。

- A(優): 高く評価できる。
- B(良): 実施している。適切である。
- C(可): 概ね実施している。一部改善を期待する。
- D(不可): 実施していない。改善を要する。

【財務状況の適正性】の評価基準

※モニタリングチェックシート(様式3)における内容について、次の基準により評価する。

- A: 評価対象年度の決算において、収入が支出を上回っており、かつ選定委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
- B: 評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っておらず(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選定委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
- C: 評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っているが(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選定委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
- D: 評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行っている(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、または選定委員会による意見として本体の経営状況に「若干の懸念がある」もしくは「重大な懸念がある」とされた場合

※ 客観的評価として以上の基準によりA・B・C・Dを判定し、選定委員会の意見を踏まえて調整することも可能とする。

4 指定管理者候補者選定委員会による評価

講 評	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの5類移行後、ドームの利用は増えたものの、会館および飲食の利用が減少していることを課題として、当施設の設置目的である自然とハーブの共存をしっかりと訴求できるよう取り組んで頂きたい。 ・SNS等による利用者も増加しているので、更なる利用率の向上と認知度を上げて頂きたい。 ・特に香り会館は、体験の有無が満足度に大きく影響すると推察されるため、体験をしないで帰る方(利用者の43%)をいかに体験に誘導できるかを工夫頂きたい。 ・清掃は行き届いており、清潔感を感じる。会館の体験室は若干の雑然さを感じるので、完成した作品の撮影スポットを用意するなど、リピーターを増やす工夫を期待する。 ・アンケートの実施結果を見る限り、総じて満足度は高いものと評価できる。 ・地元商工業者との連携を図られたい。 ・引き続き来場者の安心安全に十分留意してもらいたい。 ・施設の老朽化により、修繕の必要な箇所が増えていると思われるので、市と相談の上計画的に進められたい。
-----	---